

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等(葉書・FAX・e-mail可)で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2002.11.1 ~ 2002.11.30 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)  
 \*印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

## 理論・一般

### 0. 総記

オット・パウアー『民族問題と社会民主主義』の諸翻訳をめぐって			
	太田仁樹	岡山大学経済学会雑誌	34-1 02.6
再生産論と恐慌	不破哲三	経済	82 02.7
廣松渉とマルクス	吉田憲夫 山本耕一 石塚良次	情況	3-6 02.7
マルクス理論の最適成長論的解釈	山下裕夫, 大西 広	政経研究	78 025
労働・価値・価格論の展開	大久保亮治	政経研究	78 025
*ジェンダーの平等・女性のエンパワーメントガイドライン策定に向けた基礎研究			
	国際協力事業団国際協力総合研修所		A4.113 00.3
*天皇制・「慰安婦」・フェミニズム	鈴木裕子	インパクト出版会	B6.286 02.9
*叢書現代の経済・社会とジェンダー 第1巻	久場嬉子編	明石書店	A5.257 02.3
*男女平等・開発・平和の21世紀に		新日本婦人の会	B5.180 01.4
*司法における性差別	日本弁護士連合会編著	明石書店	A5.198 02.10
*ドメスティック・バイオレンスの法	小島妙子	信山社出版	A5.504 02.10
*母体保護法とわたしたち	斎藤有紀子編著	明石書店	B6.271 02.9
*日本の階層システム 2	海野道郎編	東京大学出版会	B6.240 00.9
*エコロジーとマルクス	韓 立新	時潮社	A5.241 01.10
*21世紀の教育と日本的経営	笠置高男編著	あかね図書販売	B6.310 02.10
*貧困の克服	アマルティア・セン著 大石りら訳	集英社	B40.189 02.5
*安部磯雄著作目録 改訂版	松田義男		B5.67 02.8
*清水慎三所蔵・文書目録 その2 政治・経済・社会		日本労働研究機構	B5.455 02.10
*中小企業退職金共済事業年報 第43回 平成13年度		勤労者退職金共済機構総務部	A4.62 02.9
*共同研究年報 平成13年度		高齢者雇用開発協会	A4.318 02.9
*消費生活年報 02		国民生活センター	A4.188 02.10
*停滞する経済, 変動する生活 平成14年版	家計経済研究所編	財務省印刷局	B5.197 02.11
*図説労働経済白書 平成14年度	厚生労働省政策統括官編	至誠堂	B6.111 02.9
*社会福祉辞典 社会福祉辞典編集委員会編 一番ヶ瀬康子他監修		大月書店	A5.625 02.10
*読む事典・女性学 ヘレナ・ヒラータ, フランソワーズ・ラボリ, エレーヌ・ドアレ, ダニエル・スノティエ編	志賀亮一, 杉村和子監訳	藤原書店	A5.458 02.10

### 2. 労使(資)関係論

Transformation of Japanese industrial relations	Hideo Totsuka	BULLETIN	1 96.3
特集 従業員代表制の法制化を考える		連合総研レポートD I O	162 02.6

従業員代表組織の法制化は妥当であるか(大内伸哉)日本における従業員代表法制の課題(野川 忍)「消極的労組」と「積極的社員会」は同等の機能(報告)

\* 労使関係の経営経済学 森川譯雄 同文館出版 A5.340 02.7

3. 労働経済論(含 賃金論) —————

同一価値労働同一賃金について(続) 津野公男 科学的社会主義 51 02.7

わが国における労働分配率についての一考察 須合智広, 西崎健司 金融研究 21-1 02.6

仕事要素を基準とする賃金相場の形成と社会的共有化のために  
社会経済生産性本部 賃金と社会保障 1323 02.6.上旬

労働債権の実体上・手続上の処遇のあり方 徳住堅治 法律時報 74-8 02.7

4. 経営労務論 —————

\* 近代企業における賃金管理制度の研究 手島勝彦 広島経済大学地域経済研究所 A5.244 02.3

5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論 —————

「PET First」に求められる医療・産業政策  
川淵孝一, 山田里奈, 仙田純子 社会保険旬報 2136 02.6.1

ドイツにおける医療保障政策の新たな方向 小柳治宣 週刊社会保障 2188 02.6.10

分権型福祉国家と自治体改革(2) 槌田 洋 調査と研究(京大) 21 01.4

\* コミュニティケアの社会福祉学 小田兼三 勤草書房 A5.256 02.10

\* 「構造改革」と社会保障 伊藤周平 萌文社 A5.222 02.11

\* 確定拠出年金のすべて 改訂版 山口 修 金融財政事情研究会(発売: きんざい) A5.304 02.7

7. 労働科学, 人間工学 —————

\* 労働科学の方法 ヨセファ・イオテイコ著 芦沢正見訳 労働科学研究所出版部 A5.139 00.10

8. 職業教育・訓練論 —————

キャリア権とは何か? 諏訪康雄 能力開発21 23-6 02.6

特集 我が国の人材育成の現状と課題について 1 労働時報(労働省) 55-5 02.5

我が国のキャリア形成支援の現状と課題(インタビュー)(大久保幸夫)我が国のキャリア形成支援に関する政策の展開について(職業能力開発局総務課)

\* 高度熟練技能者を目指すステップアップシリーズ「技能の中級プラトール離陸計画」  
職業能力開発総合大学校能力開発研究センター A4.81 02.3

\* 高齢者に対する訓練及び訓練手法のあり方についての調査研究報告書  
職業能力開発総合大学校能力開発研究センター A4.324 02.3

\* 生涯職業能力開発体系に基づく在職者訓練に係る教材の新規開発及び普及促進並びに共有化の支援  
職業能力開発総合大学校能力開発研究センター A4.110 02.3

労働問題

10. 総記 —————

特集 男女雇用機会均等月間 Women & Work140 02.Summer

ポジティブ・アクションのための提言(対談)(玄田有史 村木厚子)

\* 公務職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止対策のてびき 改訂版  
セクシュアル・ハラスメント防止研究会編 公務研修協議会 A5.131 01.11

\* 21世紀の生涯学習関係職員の展望 大槻宏樹編著 多賀出版 A5.522 02.2

\* 僕はこうやって11回転職に成功した 山崎 元 文藝春秋 B6.291 02.5

\* その仕事, 好きですか? 南ゆかり著 青木 淳写真 ワニブックス A5.239 02.6

\* サラリーマン大脱走のすすめ 関根 進 日経BP社(発売: 日経BP出版センター) B6.234 02.7

11. 雇用・労働市場 —————

アメリカにおける内部労働市場の衰退とコーポレート・ガバナンスの変容  
有泉 哲 茨城大学人文学部紀要 社会科学論集 35 01.9

アメリカにおける労働市場の変容 有泉 哲 茨城大学人文学部紀要 社会科学論集 36 02.3

革命後イランの人口・雇用問題 館山 豊 茨城大学人文学部紀要 社会科学論集 36 02.3

IBM Japan increases number of employees working from home Japan labor bulletin 41-5 02.5

UV分析での需要不足失業の大きさについて	有利隆一	岡山商大論叢	38-1 02.6
雇用の現状について		経済調査（大和銀行）	650 02.6
自治体「ワークシェアリング」をめぐる実態と課題	松本利寛	月刊全労連	66 02.7
勤労規範と失業保険	鈴木伸枝	一橋論叢	127-6 02.6
労働者・国民犠牲の銀行大再編	森本 治	労働運動	455 02.7
時短と時間給調整，パート労働促進によるワークシェアリング	小倉一哉	労働法学研究会報	2264 02.4.20
NTTにおけるリストラの特徴と法的問題について	今村幸次郎	労働法律旬報	1527 02.5.上旬
社員の人格は羽毛の如く軽いのか	村上恭介	労働法律旬報	1527 02.5.上旬
12. 労働条件			
五日制実施と教職員の研修（座談会）			
	（浦野東洋一 大釜正明 山下弘毅	司会：柴田真佐子）	クレスコ 16 02.7
13. 賃金問題			
なぜ今 成果主義なのか	王 思慧	一橋論叢	127-6 02.6
破産手続における賃金確保の問題点とその改善策	大山和寿	労働法律旬報	1527 02.5.上旬
14. 労働時間			
仮眠時間は労働時間	森井利和	労働法学研究会報	2267 02.5.20
15. パート・派遣・家内労働			
特集 立ち上がるパート・非正規労働者		労働運動	455 02.7
パート・「非正規」の願ひかなえよう（大木 寿）いろいろあるけどそれでも働きつづけたい！（座談会）			
（平井和美 進藤あゆみ 木下真実）権利を知ってはばたこう（佐藤昭子 佐藤美智子）地域パートの声に			
耳を傾けよう（鈴木記久恵）			
看護職者の派遣労働の実態	田中幸子	労働の科学	57-7 02.7
*労働者派遣事業アドバイザー相談事例集		日本人材派遣協会	B5.62 01.2
*パート・臨時などではたらくみんなの実態アンケート調査報告書		全国労働組合総連合パート・臨時労組連絡会	A4.209 02.10
16. 女性労働			
女性の就労選択要因	筒井隆志	経済学年誌（法政大）	37 02.3
*ふたたびはたらく		全国消費生活相談員協会	B5.80 00.3
*キャリア・職業選択を考える		女性と仕事の未来館	A4.189 01.3
*諸外国における女性労働者の母性保護		日本労働研究機構	B5.252 02.3
*諸外国のポジティブアクション法制 資料編		日本労働研究機構	B5.138 02.3
*母子世帯の母への就業支援に関する調査		日本労働研究機構	B5.239 02.4
*誰だってワーキングマザーになれるんだ！	百瀬いづみ	海竜社	B6.237 02.5
*女性の転職・再就職	松永詠美子	全日出版	A5.180 02.6
*女が働くこと生きること	中島通子	労働教育センター	B6.262 02.8
*働く女性の21世紀 脇坂 明，電機連合総合研究センター編著		第一書林	A5.190 02.9
17. 中高年労働			
地方は高齢者雇用をどうみているか？		エルダー	24-6 02.6
高齢者のテレワーク推進と法制度上の課題	佐藤孝治	商経論叢（神奈川大）	37-4 02.4
最近の通達から見る高齢者雇用対策の動向と留意点	富樫恒行	労働法学研究会報	2266 02.5.10
*諸外国の高齢者雇用の実態と政策		日本労働研究機構	A4.367 00.12
*高齢労働者の安全と健康に配慮した作業負荷の評価基準の開発に関する調査研究 平成13年度		中央労働災害防止協会調査研究部	A4.465 01.12
*高齢労働者の健康管理面に配慮したVDT作業に関する調査研究 平成13年度		中央労働災害防止協会調査研究部	A4.241 01.12
*諸外国における高齢者の雇用・就業の実態に関する研究報告書		日本労働研究機構	A4.378 02
*団塊の世代を中心とする中高年の就労とライフスタイルに関する調査研究		日本労働研究機構	A4.250 02

*50代の仕事・就職...再挑戦	成川豊彦	三笠書房	B6.280 02. 6
18. 障害者労働			
軽度発達障害にみる学校から職業への移行支援の課題	望月葉子	季刊職リハネットワーク	50 02. 3
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 2		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
職業能力開発総合大学校福祉工学科での人材養成について(花房昭彦)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 3		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
障害者職業能力開発校の職業訓練指導員に必要なとされるもの(平川政利)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 4		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
就労支援に携わる作業療法士(OT)の人材育成(鶴見隆彦)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 5		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
障害者職業カウンセラーの役割とその実現のための資質育成(古谷 護)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 6		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
障害者職業カウンセラーの養成と研修(日本障害者雇用促進協会障害者職業総合センター)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 7		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
東京都知的障害者養護学校高等部における進路指導担当者の活動について(山内俊久)			
特集 職業リハビリテーションにおける人材と育成 8		季刊職リハネットワーク	51 02. 3
米国における職業リハビリテーション専門職の養成システム(八重田淳)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 1		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
障害者職業総合センターにおける研究の動向(田中康雄)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 2		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
開発相談部における研究の動向(日本障害者雇用促進協会)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 3		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
国立職業リハビリテーションセンターにおける研究の動向(松島 保)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 4		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
精神障害者就労支援「現場」からの研究動向(糊澤直美)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 5		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所における研究の概要(寺島 彰)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 6		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
大阪市職業リハビリテーションセンターを中核とするネットワークの研究動向(関 宏之)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 7		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
名古屋市総合リハビリテーションセンターにおける研究の動向(名倉 勝)			
特集 職業リハビリテーションにおける調査・研究の動向 8		季刊職リハネットワーク	50 02. 3
日本職業リハビリテーション学会の現状と研究の動向(菊池恵美子)			
精神障害者社会適応訓練事業の実施状況調査	立石宏昭	季刊職リハネットワーク	50 02. 3
欠格条項の見直しと障害のある人に対する差別禁止法	山田裕明	ノーマライゼーション	22-5 02. 5
*新規成長分野における障害者の職業能力に関する研究		職業能力開発総合大学校能力開発研究センター	A4.289 02. 4
19. 外国人労働			
*アジアにおける人の移動と労働市場 02		日本労働研究機構	A4.45 02. 2
*国際移動者の社会的統合に関する研究 最終報告書		国立社会保障・人口問題研究所	A4.162 02. 3
20. 技術革新			
*ITの雇用に及ぼす影響		日本労働研究機構	A5.88 02. 4
21. 労災, 職業病, 健康問題			
特集 事例に学ぶ職場のリスクアセスメント		働く人の安全と健康	53-7 02. 7
リスクアセスメントの試行(九里孝義)実態に合わせた評価基準・評価方法づくり(樋江井元喜)作業手順を基に危険源を特定するリスクアセスメントを実施(内山和美)労働災害「ゼロ」を実現するリスクアセスメント(木村敬二)			
多い熱中症での死亡災害 教育し正しい知識の伝達を	堀江正知	労働安全衛生広報	797 02.6.15

「安全なリスクレベル」を定め“確定論的安全”の確保を！

	杉本 旭, 渡辺英彦, 時岡正剛	労働安全衛生広報	798 02.7.1
沿岸漁船の労働環境と操業の安全性	川崎潤二	労働の科学	57-7 02. 7
<hr/>			
22. 労働者意識			
* 若年者の職業意識・職業選択行動に係る調査報告		長野労働局職業安定部	A4.63 02. 3
<hr/>			
23. 生活問題			
特集 ワーク・ライフ・バランスを求めて		日本労働研究雑誌	503 02. 6
ワーク・ライフ・バランスを求めて(『日本労働研究雑誌』編集委員会)育児休業制度が職場で利用されるための条件と課題(脇坂 明)			

### 労働運動

<hr/>			
30. 総記			
Fact finding study on the labour dispute at the New Otani Hotel in Los Angels		BULLETIN	2 96.11
<hr/>			
31. 労働組合・運動論			
Japanese management techniques and American labor movement	Mike Paker	BULLETIN	1 96. 3
On the international activities of Japanese trade unions (座談会)			
Haruki Shimizu/Hugh Williamson/Noriyuki Suzuki/Shigeru Nakajima/Shoichiro Hatsuoka/Coordinator:Hideo Totsuka		BULLETIN	4 98.11
Trade union development Co-operation	Hugh Williamson	BULLETIN	4 98.11
On the possibility of reforming the Japanese labor movement through international solidarity			
	Ben Watanabe/Seiichi Yamasaki	BULLETIN	5 99.12
The crisis of the labor movement in the U.S. and the search for a new vision in domestic and foreign affairs			
	Martin Halpern	BULLETIN	5 99.12
Re-examining the role of labor unions in the era of the diversified workforce			
	Takashi Araki	Japan labor bulletin	41-5 02. 5
新自由主義労働力政策の現状と労働運動の課題	横堀正一	科学的社会主義	51 02. 7
新たな産別に期待する	吉澤俊明	造船重機	145 02. 5
新たな産別に期待する	金又満生	造船重機	145 02. 5
大詰めに入った「産別統一(新しい産別)の姿」の検討視点	高比良芳紀	造船重機	145 02. 5
「雇用も賃金も」はもはや通用しないのか	田中利夫	造船重機	145 02. 5
『近未来』の組合はどんな感じ?	白石利政	連合	15-4 02. 7
特集 有事法制と労働者・労働組合		労働法律旬報	1528 02.5.下旬
戦争の加害者になることも、被害者になることも拒否する(玉田雅也)憲法違反そのものの有事法制は断じて認められない(後藤英輝)東京港の軍事利用は許さない(関口偵雄)空の安全を根底から脅かす有事法案(大野則行)			
* 労働運動論	福田正義	長周新聞社	B6.339 02. 5
<hr/>			
34. 単産, 単組			
「改革の魂」継承し組合員の将来不安克服へ	白石健一	あけぼの	19-8 02. 6
現実を真正面から捉え“次代を創る”との気概と勇気を持ち改革の精神貫く	加藤友康	あけぼの	19-8 02. 6
特集 組合費徴収基準の見直し		海員	54-6 02. 6
日本海洋事業「よこすか」訪船(西塚三希子)産別組織を支える組合財政(井出本榮)組合費徴収基準の見直し問題を語る(座談会)(片岡和夫 大内教正 波多野定夫 藤本利夫 佐々木正之 中村強 司会: 平山誠一)			
N T T—万人リストラと新たな合理化攻撃	木島正道	科学的社会主義	51 02. 7
N T Tアウトソーシング職場からの報告	江部 豊	科学的社会主義	51 02. 7
闘いは今から - 非退職労働者への報復を許さない	室田俊夫	科学的社会主義	51 02. 7
国労運動の活性化と発展を希求して(高嶋昭一 柴田 互 西澤直樹 広谷 守 早坂純一 永田晴茂 岩元孝信 尾崎公則 西本貴志 司会: 安富盛幸)			
		国労文化	470 02. 6
第69回臨時全国大会 国鉄闘争の命運をかける		国労文化	470 02. 6

全通マレーシア・シンガポール郵便調査報告	全通事業政策委員会	全通調査時報	71	02.5
特集 最後の?全通水戸大会		伝送便	279	02.6
空虚な全国大会 労使共同作業の行方 全通の「ベルリンの壁」の日 労使一体化した議案書(白井じろう)				
恥も誇りもなく仁義も捨てて	中野隆宣	労働情報	601	02.6.15
こんな明らかなJR貨物会社の不当労働行為に社会はなぜ沈黙するのか!(インタビュー)				
山崎俊実 インタビュアー: 薩川隆一		労働レーダー	26-6	02.6
坂入氏拉致事件の真相を解明し、JR労働界から革マル派疑惑を払拭し、一企業一労働組合を目指そう!(インタビュー)	森正 暁 インタビュアー: 薩川隆一	労働レーダー	26-6	02.6
*パートタイム労働者の組織化に向けて		ゼンセン同盟	A4.70	02.4
35. 団体交渉, 労働協約				
労働協約によっても高齢労働者の基本給三〇%カットはできない	木山 潔	労働法律旬報	1527	02.5.上旬
36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
02年春闘	金田 豊	金属労働研究	57	02.5
02年国民総決起春闘を振り返って(座談会)				
(内田武志 室井 正 笹渡義夫 玉田 恵 坂内三夫 司会: 寺間誠治)		月刊全労連	66	02.7
春闘の深刻度と克服の課題	鹿田勝一	賃金と社会保障	1323	02.6.上旬
新しい春闘の展望をどう切り開くか(座談会)				
(坂内三夫 生熊茂実 江沢和治 小田川義和 東森英男 前川昌人 三宅一光 司会: 藤田宏)				
連合 02春季生活闘争 第4回賃金改定集計		労働運動	455	02.7
		労働経済旬報	1693	02.4.上旬
38. 合理化・雇用対策				
*事業再構築と雇用に関する調査報告書		日本労働研究機構	A4.177	02.6
40. 政策制度闘争				
*中長期的視点での雇用安定に向けたグループ労連の機能と役割		中部産業・労働政策研究会	A4.146	02.3
42. 労働者福祉運動				
特集 第33回全国生協研究会		季刊生協労連	109	02.6
いまどきの生協労働者像(報告)(高村陽子) 今ドキの生協組合員像(報告)(近本聡子)				
43. 労働組合と政治				
特集 組合員と政治との距離 求められる政治活動の課題		労働調査	99	02.6
産業別組織としての政策実現への取り組みにおける現状の課題と今後のあり方(雪本秀樹) 21世紀における労働組合と政治との関わり(鳥越達彦) 求められる政治活動の課題(高村 仁)				
44. 労働組合と社会問題, 社会運動				
特集 労働組合の環境問題への取り組み		連合国際レポート	15	02.6
持続可能な開発に関する世界サミット(WSSD)に向けたICFTU/OECD-TUACの取り組み(秋山一樹)				
持続可能な開発に関する世界サミットに向けた連合の取り組み(高橋 公)				

## 経営労務

50. 総記				
*会社人間が会社をつぶす	バク・ジョアン・スックチャ	朝日新聞社	B6.191	02.7
51. 人事・労務管理				
Human resource development of IT workers (シンポジウム)				
Kevin McCormick/Yoshiki Kurata/Kazuaki Sakamitsu/Masami Konoue/Shingo Tatsumichi		Japan labor bulletin	41-5	02.5
組織と個人の経済合理性を重視した処遇制度の構築を	樋口美雄	関西経協	56-6	02.6
企業内訓練, 調整コスト及び雇用調整(2)	高畑雄嗣	経済論叢(京都大)	167-4	01.4
いわゆるパート労働者と正社員の雇用管理の相違について	岩本充史	月刊人事労務	161	02.7
OJTの今後のあり方	寺澤弘忠	産業訓練	561	02.6
儲けに繋げるOJTの実践を	小山 俊	産業訓練	561	02.6

IT時代の人事・教育制度とは	花田光世	人事院月報	634 02. 6
労務管理のモットー “和すれども同ぜず”(インタビュー)(兵頭 傳	聞き手: 岩瀬孝)	労働レーダー	26-6 02.6
*最新人事考課事情		労務行政研究所	B5.192 02.10
*採用と試用期間に関する調査		東京都新宿労政事務所	A4.93 02. 3
*研究開発人材のマネジメント	石田英夫編著	慶応義塾大学出版会	A5.388 02. 4
*人事制度改革の戦略と実際	吉田 寿編	日本経済新聞社	A5.363 02. 4
*MBA人材マネジメント	石田英夫, 梅沢隆, 永野仁ほか	中央経済社	A5.227 02. 5

## 52. 賃金管理

成果主義を実現する業績評価(1)	中村壽伸	旬刊労働実務	1365 02.6.1
成果主義を実現する業績評価(2)	中村壽伸	旬刊労働実務	1366 02.6.11
成果主義を実現する業績評価(3)	中村壽伸	旬刊労働実務	1367 02.6.21
成果主義とキャリア自律の補完関係	高橋俊介	組織科学	35-4 02. 6

## 54. 定年制, 退職金, 企業年金

年金制度改革の課題	堀勝 洋	関西経協	56-6 02. 6
特集 動き出した新企業年金		企業年金	274 02. 6
基金, それぞれの選択をみる			
わが国の確定拠出年金における投資教育のあり方について	尾崎俊雄	企業年金	274 02. 6
ポイント型退職金制度導入について	百田美大	月刊経営労務	567 02. 6
遺族年金の性格と公平性	坂口正之	週刊社会保障	2189 02.6.17
民間企業の退職金制度の実態		先見労務管理	1203 02.6.25
特集 逆風下の企業年金運営の展望		年金と経済	21-1 02. 5
企業年金新時代の厚生年金基金～逆風を超えて(村山令二)単独連合基金から見た年金基金の動向(花淵			
馥)総合基金からみた年金基金の動向(小柴敏英)企業の人事・財務からみた年金・退職金制度の課題と			
今後(臼杵政治)			
特集 女性と年金-検討会報告書をめぐって		年金と経済	21-1 02. 5
国民皆年金と保険原理の相剋(宮武 剛)女性と年金問題をめぐる国際的動向(中田 正)年金制度にお			
ける育児期間の配慮について(永瀬伸子)雇用の多様化と税・社会保障制度(大沢真知子)年金分割に関			
する諸課題(駒村康平)			

## 56. 教育・訓練

知っておきたい研修の企画・運営の進め方	正木勝秋, 渡部 章, 杉本芳輝	企業と人材	795 02.6.20
*キャリア発達心理学	宗方比佐子, 渡辺直登編著	川島書店	A5.260 02. 4
*キャリア・コンピタンス	小杉俊哉	日本能率協会マネジメントセンター	B6.294 02. 6
*自分を表現して生きる	内野久美子	勉誠出版	B6.125 02. 6

## 59. 国際経営労務

*中国における日系企業の人的資源管理についての分析	趙 曉霞	白桃書房	A5.247 02. 2
*海外派遣者ハンドブック		日本労働研究機構	B5.172 02. 4

## 労働政策

### 60. 総記

独立行政法人の労使関係と中労委	土屋三郎	国公労調査時報	475 02. 7
誰のため何のための「公務員制度改革」か	池内 辦	農政と公務労働	79 02. 4
*労働関係紛争処理を考える		日本労働研究機構	A5.78 02. 4

### 65. 社会保障, 社会福祉

特集 福祉と環境		月刊福祉	85-9 02. 7
福祉施設が考慮すべき環境保全問題(仲上健一)福祉施設建築における生活環境向上のポイント(外山			
義)			

New views on disabilities and the challenge to social welfare in Japan

Yoda Hiroe Social science Japan journal 5-1 02. 4

当事者に寄り添う支援とは何か(鼎談)			
(太田仁史 大島一博 山本和儀 司会:介護保険情報編集部)	介護保険情報		3-3 02.6
特集 医療制度改革に対する評価 抜本改革への道筋はついたか	関西経協		56-6 02.6
老人保健制度の修正を超えて(一圓光彌)医療制度改革の視点(下村 健)新高齢者医療制度の早期創設を望む(高梨昇三)安心の医療制度への抜本改革を(草野忠義)			
アメリカの公的年金改革を巡る議論について(報告) イーライ N. ドンカー	企業年金		274 02.6
特集 今、介護労働は?	勤労者福祉		68 02.6
ヘルパーの社会的地位向上に向けて(香取眞恵子)一人ひとりの声を大切に(高橋治義)介護労働の実態と今後の課題(宮川 晃)			
特集 高齢社会日本の福祉・医療	経済		82 02.7
高齢時代を豊かにする地域医療の課題(山田 智)社会的経済的格差による健康の不平等(近藤克則)高齢者の生活と社会福祉「構造改革」(河合克義)高齢化と人権としての社会保障(飯田 明)ユニバーサル・デザインからみた日本(関根千佳)			
社会保険労務士をメジャーに	佐田昌宣	月刊社会保険労務士	38-6 02.6
営利企業による医療機関経営の問題点の検証 中山耕作 豊田 堯	横山寿一 三浦清春	月刊保団連	751 02.6
フランス、ドイツ医療制度雑感	浜田秀夫	健康保険	56-6 02.6
保険主義の王道(対談) 山本正淑 聞き手:下村健	健康保険		56-6 02.6
介護保険制度における要介護認定の傾向について	井本 喬	財政学研究	30 02.6
医療技術の進歩と健康保険制度(2)	今村利朗	社会保険旬報	2136 02.6.1
保育手当の可能性	宇野 裕	社会保険旬報	2136 02.6.1
医療技術の進歩と健康保険制度(3)	今村利朗	社会保険旬報	2137 02.6.11
英国における在宅緩和ケア	酒井忠昭	社会保険旬報	2137 02.6.11
社会保障制度改革の第三の道(上)	川淵孝一	社会保険旬報	2138 02.6.21
総合福祉保険制度による子育て支援の構想(上)	福田素生	社会保険旬報	2138 02.6.21
福祉ミックスの医療福祉改革	丸尾直美	週刊社会保障	2190 02.6.24
社会保障と社会保険	小林迪夫	週刊社会保障	2187 02.6.3
「共働きモデル年金」への変更の意味	公文昭夫	労働運動	455 02.7
介護基本法をつくり、事業主、働く人とともに、利用者に信頼される介護マーケットをつくれ!(インタビュー)陶山浩三 インタビュアー:薩川隆一		労働レーダー	26-6 02.6
* 介護労働者の労働環境改善に関する調査研究報告書		介護労働安定センター	A4.130 01.11
* 在宅介護をどう見直すか	佐藤義夫	岩波書店	A5.63 02.10
<b>66. 労働法</b>			
労働組内部統制法理の再検討(2)	鈴木芳明	大分大学経済論集	54-1 02.5
* 労働協約等の実態 改訂	厚生労働省政策統括官編	労務行政研究所	A5.321 01.12
* 労働契約承継法の理論と実務	厚生労働省労政担当参事室編	労働新聞社	A5.374 01.9
* 福祉労働の法Q & A	伊藤博義編	有斐閣	B6.186 02.11
* 解雇法制	池添弘邦	日本労働研究機構	A4.42 02.3
* 高齢者法	山口浩一郎, 小島晴洋	有斐閣	A5.333 02.9
* 新労働法制に関する調査研究報告書		連合総合生活開発研究所	B5.232 02.9
<b>67. 労働判例</b>			
病欠欠勤後の出社拒否を理由とする解雇が有効とされた例	秋山昭八	月刊経営労務	567 02.6
最近の労働判例について(下)(講苑)	野田 進	中央労働時報	999 02.6
人事考課における不当労働行為とその救済方法	唐津 博	労働判例	825 02.7.1
コース別の採用・処遇は「違法」	井上幸夫	労働法学研究会報	2265 02.5.1
離婚とERISAによる給付	根岸 忠	労働法律旬報	1527 02.5.上旬
日本ヒルトン事件判決と東京地裁労働部の動向	井上幸夫	労働法律旬報	1529 02.6.上旬
変形労働時間制と時間外労働・割増賃金	盛 誠吾	労働法律旬報	1529 02.6.上旬
* 重要労働判例総覧 02年版	秋田成就監修	経営書院	B5.631 02.10



68. 労働委員会 —————  
 最近の調整事件処理の現状と課題 中央労働委員会事務局調整第1課 中央労働時報 999 02.6

世界労働

71. アジア —————  
 Report of fact finding research of Thai Suzuki Motors dispute and some proposals concerning international solidarity Ben Watanabe BULLETIN 2 96.11  
 韓国の労働事情 日本労働研究機構 金属労働研究 57 02.5  
 中国の失業問題と失業保険制度(上) 王 文亮 賃金と社会保障 1323 02.6.上旬

73. ヨーロッパ —————  
 ドイツにおける従業員代表の活動事例(上) 藤内和公 岡山大学法学会雑誌 51-3 02.3  
 特集 ヨーロッパにおけるホームレス問題への挑戦 経済学雑誌(大阪市立大) 102-3/4 02.3  
 ドイツにおけるホームレス対策(嵯峨嘉子)イギリスにおけるホームレス問題と「野宿者」(Rough Sleeper)対策(中山徹)EUにおけるホームレス支援政策とSocial Exclusion(福原宏幸)フランスの好況下でのホームレス問題(都留民子)  
 オランダにおけるワークシェアリングと労働法の動向 大和田敢太 労働法律旬報 1529 02.6.上旬  
 ドイツ民法典の改正と労働契約法理 根本 到 労働法律旬報 1529 02.6.上旬

75. 北アメリカ —————  
 Prospects for the American labor movement Nelson Lichtenstein BULLETIN 5 99.12

76. 中央・南アメリカ —————  
 \*ペルーの働く子どもたち 東京シューレ A5.177 02.6

79. I L O, 国際機関 —————  
 I L Oが求める公務員制度改革 牛久保秀樹 国公労調査時報 475 02.7

歴 史

80. 総 記 —————  
 \*労災協会創立40周年史 協会史編纂委員会編 茨城県労災保険指定医協会 B5.230 01.7  
 \*大正デモクラシーの研究 重松正史 清文堂出版 A5.357 02.8

81. 労働史(日本) —————  
 鷲尾勘解治の経営理念(下) 山本 通 商経論叢(神奈川大) 37-4 02.4  
 \*大阪女性史年表(大正編) 大阪市女性史研究会 B5.64 01.9

83. 労働・社会政策史(日本) —————  
 シドニィ&ベアトリス=ウェブ著『英国救貧法史第2部:最近の100年間』「守勢に立つ貧民保護委員(1909-1918)」第3回 柏野健三 岡山商大論叢 38-1 02.6

85. 労働運動史(日本) —————  
 \*湘南モノレール労組25年のあゆみ 湘南モノレール労働組合編集委員会編 湘南モノレール労働組合 B5.215 01.10  
 \*和歌山大学教職員組合五十年史 和大教組五十年史編集委員会編 和歌山大学教職員組合 A5.169 01.3  
 \*和歌山県地評50年のあゆみ 和歌山県地方労働組合評議会 A4.59 01.4  
 \*和高教五十年の歩み 上「和高教五十年の歩み」編集委員会編 和歌山高等学校教職員組合 A5.359 01.7  
 \*和高教五十年の歩み 下「和高教五十年の歩み」編集委員会編 和歌山高等学校教職員組合 A5.389 01.7  
 \*太田薫とその時代 上 水野 秋著 労働問題研究会議編 同盟出版サービス A5.446 02.4  
 \*太田薫とその時代 下 水野 秋著 労働問題研究会議編 同盟出版サービス A5.528 02.10  
 \*労働運動の証言 天池清次 日本労働会館(発売:青史出版) A5.546 02.10  
 \*N T T労組発足以降の運動をふりかえって N T T労働組合 A4.155 02.7  
 \*関西電力の誤算 上 大谷昭宏事務所関電争議取材班 旬報社 B6.229 02.7  
 \*関西電力の誤算 下 大谷昭宏事務所関電争議取材班 旬報社 B6.278 02.7  
 \*全電通京都運動史 第3巻 N T T労働組合京都支部全電通京都運動史編纂委員会編 全国電気通信労働組合京都支部 A5.1053 02.7

*三池斗争その総括のために	嶋崎 讓編	社会主義協会九州支部	B6.80 61.7
86. 労働運動史(外国・国際)			
Reversing decline	John Salmon	BULLETIN	4 98.11
87. 社会主義運動史(日本)			
古家実三日記(一)	藤原昭三 須崎慎一 和崎光太郎 山本かえ子	古家実三日記研究	1 01.11
古家実三日記(二)	藤原昭三 須崎慎一 和崎光太郎 山本かえ子	古家実三日記研究	2 02.5
明治末期の青年の意識「古家実三日記」にみる(下)	和崎光太郎	古家実三日記研究	2 02.5
* 真実の歴史を21世紀に			
「真実の歴史を21世紀に」編集委員会編	治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟滋賀県本部		A5.125 01.10
* 社会主義シオニズムとアラブ問題	森まり子	岩波書店	A5.269 02.10
* ソ連=党が所有した国家	下斗米伸夫	講談社	B6.238 02.10
* 山川均・向坂逸郎外伝	上野建一, 石河康国	社会主義協会	B6.311 02.10
* 国境を越えるユートピア	加藤哲郎	平凡社	A6.329 02.9
88. 社会主義運動史(外国・国際)			
鄧小平と中国マルクス主義	大西 広	経済論叢(京都大)	167-2 01.2
人民公社における諸利益主体の利益衝突の考察(第1期)	陳 忠雲	政経研究	78 02.5
特集 歴史のなかの社会主義・再考		歴史評論	627 02.7
歴史のなかの社会主義(座談会)(木村英亮 羽場久泥子 阪東 宏 古田元夫 司会:歴史評論編集委員会)コミンテルンと日本共産党(富田 武)冷戦期のソ連・東欧関係の再検討(羽場久泥子)			
* 欧州左翼の現在	星乃治彦 日本図書刊行会(発売:近代文芸社)		B6.222 02.6
89. 諸社会運動史			
水平運動史研究の方法について(報告)	鈴木 良	部落問題研究	160 02.6
全国水平社創立の地下水	朝治 武	部落問題研究	160 02.6
日本における市民社会形成の史的探究	広川禎秀	部落問題研究	160 02.6
ファシズム期における橘孝三郎の思想と行動(2)	吉田静邦	水戸論叢(水戸短大)	33 01.3
真崎甚三郎と二・二六事件	堀 真清	早稲田政治経済学雑誌	347/348 01.10
* 我かく闘えり	さらぎ徳二編著	情況出版	A5.398 01.11
* わたしたちはあゆみつづける02		日本母親大会実行委員会	A5.186 02
* 新日本婦人の会の四〇年 『新日本婦人の会の四〇年』編集委員会編		新日本婦人の会	A5.312 02.10
* 中央大学学生運動・写真と回顧		「中央大学学生運動・写真と回顧」刊行会	B5.203 02.10
* 反骨のジャーナリスト	鎌田 慧	岩波書店	B40.227 02.10
* 平民社百年コレクション 第1巻 平民社資料センター監修 山泉		進編・解題 論創社	B6.420 02.10
* 無実の人々とともに	斎藤喜作	光陽出版社	B6.317 02.10
* 次代を拓く女たちの運動史	伍賀偕子	松香堂書店	A5.327 02.11
* Q & A 女性国際戦犯法廷	V A W W - N E T ジャパン編	明石書店	A5.88 02.5
* 中核派vs反戦自衛官	小西 誠	社会批評社	B6.224 02.5
* 証人調書4「らい予防法国賠訴訟」成田稔証言			
	ハンセン病国家賠償請求訴訟弁護団編	皓星社	A5.197 02.6
* ベ平連	鶴見良行著 吉川勇一編・解説	みすず書房	A5.426 02.6